

編集後記

この明原町会誌は、戦後の明原地区の変遷と地域活動を記したものです。柏の歴史については、柏市史編さん委員会による大部の三部作「柏市史」がありますが、太平洋戦争終結までの記録です。なお、同委員会による「柏市史年表」は、昭和 55 年までの記載があり活用しました。

柏市が誕生した昭和 29 年まで、明原地区は柏町に属していました。しかし、柏町の行政資料は、柏市役所に問い合わせても、ほとんど残っていないようです。柏市立図書館の蔵書検索でも、明原の情報が記載された柏町の資料は、本書に引用した昭和 27 年度版「柏町勢要覧」くらいです。

明原の街並みが大きく変わったのは、昭和 33 年から 45 年に行われた区画整理です。しかし、全国の公立図書館をカバーしている「国立国会図書館サーチ」で、昭和 30 年代までに出版された柏町や柏市に関する資料を調べると 10 数件しかありません。そのうち、明原の情報が含まれているものとしては、「柏市都市計画図 (1957 年出版)」を国会図書館でコピーして利用しました。2m 四方ほどの大きな地図です。

現在多数出版されている市街地図は、昔からあったわけではありません。柏の住宅地図が最初に出版されたのは 1960 年代後半のことです。1970 年代以降は、毎年柏市の住宅地図が株ゼンリンから出版されており、それを調べれば地域の変化が分かります。但し、ゼンリンの地図は、最新版しか複写転載が許可されていないため、本書には掲載していません。

昭和 20 年代の柏の地図がないか、国土地理院のホームページも調べましたが、5 万分の一の地形図くらいしかありません。代わりに、膨大な航空写真が公開されていることを知りました。柏地域については、昭和 19 年以降、4~5 年の間隔で写真が撮影され公開されています。見にくい写真ですが、区画整理などによる地域の変遷を示すために掲載しました。

公共施設などの情報は、基本的に柏市等が発行している資料に依っています。例えば下水道の普及については、柏市の「下水道台帳」に、市内全ての下水配管の図面が示されており、市役所のパソコンで閲覧できます。下水配管が敷設された年も記載されており、その情報を利用しました。明原地区の都市ガスの導入時期については、京葉瓦斯(株)に問い合わせたものです。

地域活動については、過去の記録書類は思いの外残っていません。明原町会についても、町会資料が残っているのは昭和 58 年以降です。そのため、現在明原地区で行われている地域活動を紹介することを主眼に、分かった範囲で過去のことを記載しました。

昔の思い出は、時期などは不確かですが、興味深い事項も多く、四角の枠で囲んだコラム記事として掲載しました。

明原町会誌作成委員会メンバー

メンバー	メンバー
阿部 充善 二丁目	田中 雄三 一丁目
阿部 玲子 二丁目	長坂 幸夫 三丁目
荒井 康雄 末広町	林 和人 一丁目
伊東 昌枝 三丁目	福田 道紀 三丁目
* 落合 尚男 三丁目	前田 良三 四丁目
佐藤 光男 二丁目	森 幸三 二丁目
高橋 宜康 三丁目	

* 委員会リーダー

明原町会誌 ～戦後の明原地域の変遷と地域活動～

2017年3月7日発行

編著者 明原町会誌作成委員会
〒277-0843 千葉県柏市明原 4-9-1
発行者 明原町会長 落合尚男